

此日職工出勤人員九ノ世ノ大系三十四名ニ達シ前日比一ノ百二名ヲ増加セル
カ尚出勤申上人員ハ本方工場ヲ通シ六百七十名アルニ越ナリ

本工場 二五四名
分工場 三八〇名
計 六三四名

(六月廿一日)

工場側前野顧問ハ謝辞者日野國明トノ打合ニ基キ亦一昨午前日野ヲ以
自宅ニ訪問シ協議ノ結果ハ該協定案ヲ得ルヲ以テ該案ヲ承認シ
工場側側リ前野ヨリ職工側ハ日野ヨリ各々之意ヲ確カシコトナリ
午前一時迄會見ヲ終リ直午ニ日野ハ実行委員ノ會合セル共益社
於テ之願未ヲ報告シ其意細ク確カシアリト職工側ハ既ニ該日ノ
運動ニ被弊シ無条件ニテ調停ヲ委任セルトテ何等ノ異議ナク之
ニ満足ヲ表シ一方今既例ニ於テモ亦日所主共他ノ重要ト共ニ令議ヲ
遂ケ置キ由答案案ノ範圍ヲ去テサル云ノキリトテ異議ナク之ヲ認

答ニ相互諒解ノ下ニ妥ニ解決ヲ生ケケリ

道テ職工側実行委員ヨリ本件解決ニ関シ友愛會本部及日本坑
夫總聯合會ニ打電シ由共ニ日午三時一般職工ヲ本津川尻空地
ニ集合セシメ解決ノ経過報告ヲ為ス越ニテ一般職工ハ廿三日
ヨリ復職ノ意思強ク存セリ

解決 条 項

- 一 労働者ヲ他ノ労働團體ニ加入スルノ自由ヲ妨ケス
- 二 去ル八月附回答ノ但ノ交渉ノ範圍ハ大要カノ事項ト為スノ意思ナリ
 - (一) 一般的賃銀ノ増減
 - (二) 作業時日ノ伸縮
 - (三) 保健、衛生、五
- 三 今回ニ限り任之志退職者ト虽モ六月八日附回答書ニ於テ五項ニ準テ
シテ之全ク之ヲ然ラス(六月末迄三十日一年未満四十五日一年以上ノ
者ハ一ヶ月之儘スル母ニ一ヶ月ヲ加算スル條件ヲ職工ハ之ニ准テス)